

社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金による  
スプリンクラー整備事業の概要（参考）

1 補助基準額

1 m<sup>2</sup>当たり基準単価（18,000 円）×知事が認めた面積（m<sup>2</sup>）

※ 消火ポンプユニット等の設置が必要な住居は、1施設当たり 3,000 千円加算される場合がある。

2 補助対象施設

既存施設のうち、障害支援区分 4 以上の者又はこれと同様の者が利用する施設

3 補助要件

- （1）消防法施行令及び同法施行規則に定める設備、設備基準及びこれらに準じた措置に基づいて設置すること。
- （2）スプリンクラー整備が設置困難で、その代替としての性格を有するパッケージ型自動消火設備が整備されている場合を除く。

4 補助率

4 分の 3

5 補助対象経費

スプリンクラー設備等に必要な工事費又は工事請負費

※社会福祉施設等耐震化等臨時特例基金は、今年度限りで終了する予定。